

令和 8 年 度  
契 第 8 号

日新小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（空調）工事設計書

大垣市 入方 地内ほか

大 垣 市

# 日新小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（空調） 工事

図 面 目 録	
図 番	図 名
MA 01	特記仕様書（１）
MA 02	特記仕様書（２）
MA 03	提出書類一覧、付近見取図
MA 04	〔日新小学校〕配置図兼仮設計画図、要領図、工事区分表、凡例
MA 05	〔日新小学校〕新設機器表（空調設備・付属設備・計装設備）、系統図（空調電気計装設備）、配線配管リスト
MA 06	〔日新小学校〕屋内運動場 1 階平面図（空調計装設備）
MA 07	〔日新小学校〕屋内運動場 1 階平面図（幹線設備）
MA 08	〔日新小学校〕屋内運動場 1 階平面図（電気設備）
MA 09	〔青墓小学校〕配置図兼仮設計画図、要領図、工事区分表、凡例
MA 10	〔青墓小学校〕新設機器表（空調設備・付属設備・計装設備）、系統図（空調電気計装設備）、配管配線リスト
MA 11	〔青墓小学校〕屋内運動場 1 階平面図（空調計装設備）
MA 12	〔青墓小学校〕屋内運動場 1 階平面図（幹線設備）
MA 13	〔青墓小学校〕屋内運動場 1 階平面図（電気設備）

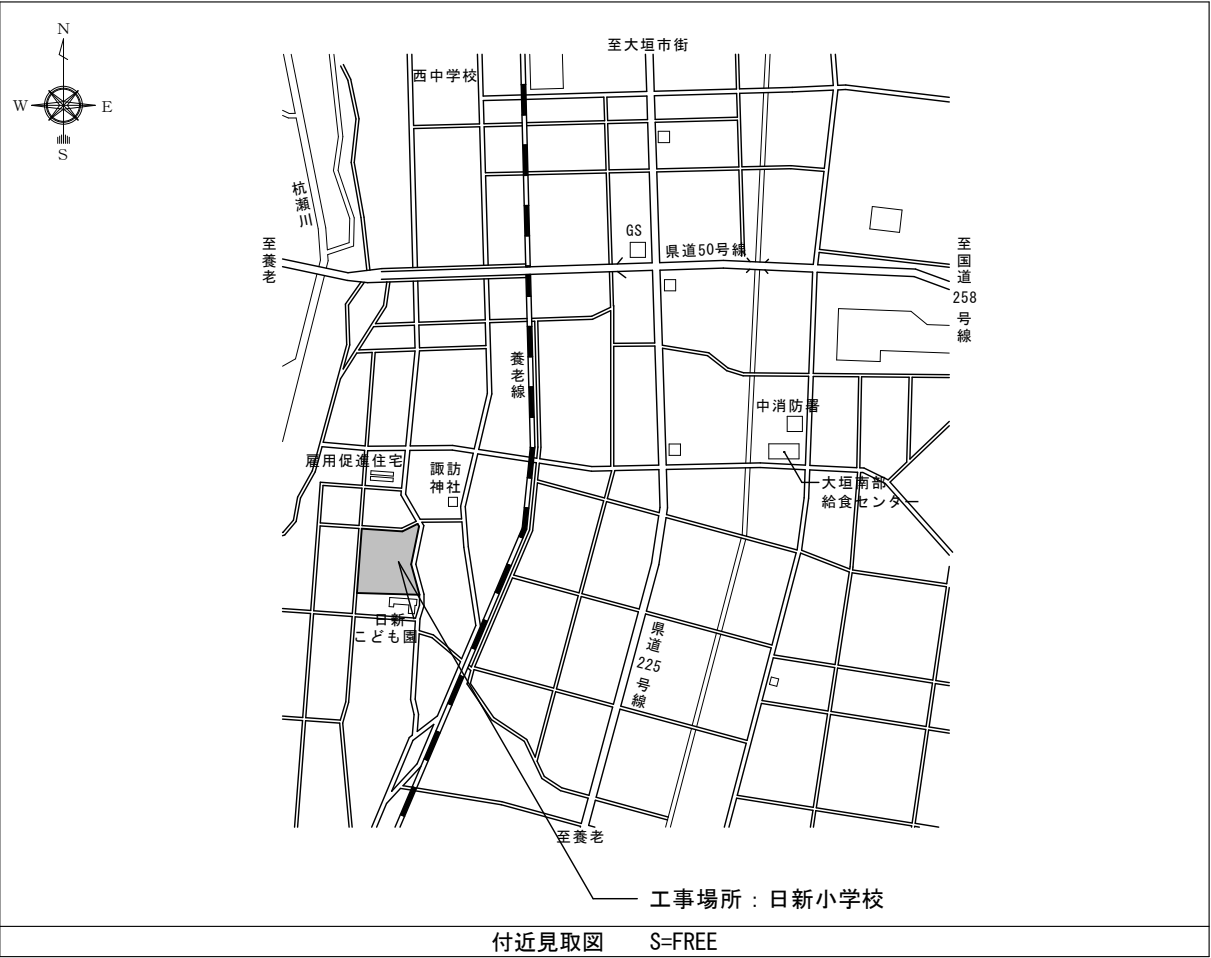


項目		特記事項		項目		特記事項		項目		特記事項		項目		特記事項																																																									
●空調設備	● 1. 設計用温湿度	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">外気</th><th colspan="6">屋内（調整目標）</th></tr><tr><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">温度 (DB)</th><th colspan="2">湿度 (RH)</th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr><tr><td>夏期</td><td>37.0℃</td><td>%</td><td>26.0℃</td><td>50%</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬期</td><td>0.4℃</td><td>%</td><td>22.0℃</td><td>40%</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table>		外気		屋内（調整目標）						一般系統		温度 (DB)		湿度 (RH)		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏期	37.0℃	%	26.0℃	50%	℃	%	℃	%	冬期	0.4℃	%	22.0℃	40%	℃	%	℃	%	○給湯設備	○ 3. 根巻	7ﾌｫｯﾄ及以上ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装以外に柵蓋を設置する場合はｺﾝｸﾘｰﾄにて根巻を行う。																									
	外気		屋内（調整目標）																																																																				
			一般系統		温度 (DB)		湿度 (RH)																																																																
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																															
	夏期	37.0℃	%	26.0℃	50%	℃	%	℃	%																																																														
	冬期	0.4℃	%	22.0℃	40%	℃	%	℃	%																																																														
	● 2. 機械基礎(架台)	基礎仕様： ○ｺﾝｸﾘｰﾄ製既製品 ●ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (○本工事 ●建築工事 ●既設再利用) 架台仕様： ○既製架台 (○壁掛用 ○天吊用 ○床置用) ○防振架台 (○ｽﾃｰﾝ製 ○溶融亜鉛めっき) ●製作架台 (○本工事 ●建築工事 ●既設再利用)		○ 4. 樹類	屋外設置の硬質塩化ビニル製蓋は用途名を印字、鎖付とし、鋳鉄製防護蓋はﾓﾉﾌﾞﾛｯｸ式とする。																																																																		
	○ 3. 銅板製煙道	○伸縮継手 ○掃除口 ○ばいじん量測定口 (直径80mm 以上) ○ばい煙濃度計取付座		○ 5. 雨水排水	○本工事 ○別途工事																																																																		
	○ 4. ｸﾞﾗｽﾞ	○低圧ｸﾞﾗｽﾞ ○長方形ｸﾞﾗｽﾞ ○ｺｰﾅｰﾎﾞｰﾄﾞ工法 (長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○ｱﾝｸﾞﾙﾌﾗﾝｼﾞ工法 ○円形ｸﾞﾗｽﾞ ○ｽﾊﾟｲﾗﾙｸﾞﾗｽﾞ ○ｸﾞﾗｽﾞｽｸﾚｰﾑ製ｸﾞﾗｽﾞ ○高圧ｸﾞﾗｽﾞ (範囲は図示による)		○ 1. 配管材料	○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (SUS 304 TPD) 継手仕様 (○ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式) ○水道用耐熱性硬質塩化ビニﾙｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ鋼管 (SGP-HVA) ○架橋ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (竹管共)  一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼弁とする。ﾊﾞﾂｸﾞﾗｲﾌ弁のｺﾞｰﾙﾄﾞ材質はFKMとする。  ○自動ﾄﾞﾗｲﾌﾞき弁 (ﾌｧｰﾌﾞ 継手付)：弁体は (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ﾌﾛｰﾄﾞは (○合成樹脂製 ○ｽﾃｰﾝ製)																																																																		
	○ 5. ﾕｬﾝﾊﾟｰ	(1) 消音内貼を施すﾕｬﾝﾊﾟｰの表示寸法は外法を示す。 (2) 空気調和機に取り付けるｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ、ﾄﾞﾗｲﾌｧﾝﾊﾟｰ及びｸﾞﾗｽﾞ系で消音内貼したﾕｬﾝﾊﾟｰには点検口を設置し、寸法は図示による。 (3) 外壁に面するｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰに直接取り付けけるﾕｬﾝﾊﾟｰ及びｸﾞﾗｽﾞは雨水の滞留のないよう施工する。		○ 2. 弁類	一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼弁とする。ﾊﾞﾂｸﾞﾗｲﾌ弁のｺﾞｰﾙﾄﾞ材質はFKMとする。																																																																		
○ 6. ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ	○風量調整ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ (VD) ○防火ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ (FD) ○逆流防止ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ (CD) ○防煙ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ (SD) ○防火防煙ｸﾞﾗﾝﾊﾟｰ (SFD)		○ 3. 特殊用弁	○自動ﾄﾞﾗｲﾌﾞき弁 (ﾌｧｰﾌﾞ 継手付)：弁体は (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ﾌﾛｰﾄﾞは (○合成樹脂製 ○ｽﾃｰﾝ製)																																																																			
○ 7. 風量測定口	取付位置は図示による。		○ 1. 配管材料	(1) 屋内消火栓 埋設：○消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG 370 VS 白 Sch 40) ○消火設備配管用高性能ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 ○消火設備高圧配管用高性能ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 一般：○配管用炭素鋼鋼管 (白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG 370 白 Sch 40) (2) 連結送水管 埋設：○消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG 370 VS 白 Sch 40) 一般：○配管用炭素鋼鋼管 (白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG 370 白 Sch 40)																																																																			
● 8. 配管材料	(1) 冷温水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ○空調配管用高性能ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) 継手仕様 (○ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式) ○架橋ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (25A以下) ○金属強化ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (50A以下) (2) 冷却水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) 継手仕様 (○ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式) ○空調配管用高性能ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 ○配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (溶接管) (SUS 304 TP-A) (3) 空調用排水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) (4) 冷媒管 ●冷媒用断熱材被覆鋼管 (難燃性) (5) ドレン用排水管 ●硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 ○排水・通気用耐火二層管 (内管：VP) ○耐熱性硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 (ｶﾞｰｰVP) ○結露防止層付硬質塩化ビニル管 ●高耐熱性硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 (屋外露出、呼び径25以下) ○水道用硬質塩化ビニﾙｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ鋼管 (SGP-VB) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) (6) 加湿用給水管、補給水用給水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) (7) 蒸気給気管 ○配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 (8) 蒸気還管 ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) (9) 高温水管 ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch80 (10) 油管 ○配管用炭素鋼鋼管 (黒) (11) 膨張管、空気抜き管及び膨張ﾏｯｸﾞｳﾞｵｰﾙ等への補給水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼鋼管 (SUS 304) 継手仕様 (○ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式)		○ 2. 屋内消火栓種別	○ 易操作性 1号消火栓 ○広範囲型 2号消火栓 ○1号消火栓 ○2号消火栓																																																																			
			○ 3. 消火栓箱	○消火器箱内蔵 材質 (○ｽﾃｰﾝ製 ○鋼板製) JIS又はJVIKとする。																																																																			
			○ 4. 屋内消火栓開閉弁	JIS又はJVIKとする。																																																																			
●給水設備	○ 1. 中央監視制御装置	○新設 ○既設 ｼｽﾃﾑ構成及び機能は、別図による。		●給水設備	● 1. 配管材料 (1) 給水引込管 (本管～量水器) 大垣市水道課の指定による (○HPPE ○DIP) (2) 地中埋設配管 ●水道用ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ二層管 (2W) ○水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 (HIVP) ○水道配水管ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 給水用高密度ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) (3) 一般配管 ○水道用硬質塩化ビニﾙｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ鋼管 (SGP-VB) ●一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (SUS 304 TPD) 継手仕様 (●ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式) ○配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (溶接管) (SUS 304 TP-A) ○配水管ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) 給水用高密度ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) ○架橋ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (25A以下) (4) 鋼管接続 (ﾌﾗﾝｼﾞ) と管との取付方法 呼び径80以下：ねじ接続 (ねじ接合) 呼び径100：ﾌﾗﾝｼﾞ接続 (ねじ接合) 呼び径125以上：ﾌﾗﾝｼﾞ接続 (溶接接合)	○公設ﾒｰﾀｰ (賃与品) ○私設ﾒｰﾀｰ (買取品) 量水器 (BOX共)、ﾊﾞｲﾊﾞｽｺﾞｰﾙﾄﾞ弁等の仕様は、大垣市水道課指定品とする。 量水器ﾎﾟｰﾀﾙは、小窓付とする。	● 給水設備	○ガスの設備	● 1. ガス種別 ○都市ガス (供給者名： ●発熱量 MJ/m <sup>3</sup> ) ●液化石油ガス ● 2. 配管材料 (1) 都市ガス ガス事業者の規定に合格又は使用を承認したものとする。 (2) 液化石油ガス 埋設：●ガス用ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 ○硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (内管：白管) 一般：○配管用炭素鋼鋼管 (白) ●硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (内管：白管) 天井内：○配管用炭素鋼鋼管 (白) ● 3. 充填容器 ○供給業者の支給品 (○50kg x 本 ○ﾊﾞﾙﾌﾞ容器 980㎥ x 1基) ●本工事での購入品 (○50kg x 本 ●ﾊﾞﾙﾌﾞ容器 980㎥ x 1基) ○ 4. 集合装置 標準図 (液化石油ガス容器廻り配管要領) による 本組。 ○ 5. 転倒防止等 標準図 (液化石油ガス容器転倒防止施工要領) による。 ○ 6. ﾒｰﾀｰ 公設ﾒｰﾀｰ (●賃与品) 私設ﾒｰﾀｰ (○買取品) ○ 7. ガス漏れ警報器 ○別途工事 ○本工事 (取付位置は図示による) ● 8. 引込負担金等 負担金等 (○有 ●無) 支払い方法 (○受注者支払 ○発注者支払)																																																														
	○ 2. 中央監視制御装置の構成・機能									○ 2. 機器の機能等	図示による。																																																												
	● 3. 電気計装用配線									○ 1. 機器の寸法	概略寸法とする。																																																												
	○ 1. 水栓	節水ｺｰﾂとし、水抜栓を使用する場合は固定ｺｰﾂとする。 図面に特記のないものは、次による。 ○屋外用水栓には、凍結防止ｼｬｯﾄを設ける。 ○流し用水栓は、泡沫式とする。								○ 2. 機器の機能等	図示による。																																																												
	○ 2. 自動水栓の電源供給方式	○AC100V ○自己発電 ○乾電池								○ 1. ガス種別	○都市ガス (供給者名： ●発熱量 MJ/m <sup>3</sup> ) ●液化石油ガス																																																												
	● 給水設備									● 2. 配管材料	(1) 都市ガス ガス事業者の規定に合格又は使用を承認したものとする。 (2) 液化石油ガス 埋設：●ガス用ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 ○硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (内管：白管) 一般：○配管用炭素鋼鋼管 (白) ●硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (内管：白管) 天井内：○配管用炭素鋼鋼管 (白)																																																												
	○ 給湯設備									● 3. 充填容器	○供給業者の支給品 (○50kg x 本 ○ﾊﾞﾙﾌﾞ容器 980㎥ x 1基) ●本工事での購入品 (○50kg x 本 ●ﾊﾞﾙﾌﾞ容器 980㎥ x 1基)																																																												
	○ さく井設備									○ 4. 集合装置	標準図 (液化石油ガス容器廻り配管要領) による 本組。																																																												
	○ 特殊設備									○ 5. 転倒防止等	標準図 (液化石油ガス容器転倒防止施工要領) による。																																																												
	○ 撤去工事									○ 6. ﾒｰﾀｰ	公設ﾒｰﾀｰ (●賃与品) 私設ﾒｰﾀｰ (○買取品)																																																												
			○ 7. ガス漏れ警報器	○別途工事 ○本工事 (取付位置は図示による)																																																																			
			● 8. 引込負担金等	負担金等 (○有 ●無) 支払い方法 (○受注者支払 ○発注者支払)																																																																			
○排水設備	○ 1. 中央監視制御装置	○新設 ○既設 ｼｽﾃﾑ構成及び機能は、別図による。		○排水設備	○ 1. 掘さく工法 ○ ケーシング材料 ○ スクリン位置 ○ 揚水試験 ○ 水質試験 ○ 報告書	○ 1. 保証期間 ○ 2. 施工 ○ 3. 試運転調整 ○ 4. 適用法令	○ 1. 保証期間 大垣市工事請負契約約款57条 (契約不適合責任期間等) によらず、製造者保証期間による。  ○ 2. 施工 専門業者による責任施工とする。  ○ 3. 試運転調整 専門業者による調整とし、初期運転状態を記録する。  ○ 4. 適用法令 下記法令に適合した施工を行う。 ○労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令 ○有機溶剤中毒予防規則 ○特定化学物質障害予防規則																																																																
	○ 2. 中央監視制御装置の構成・機能							○ 1. 支持金物等	撤去するｸﾞﾗｽﾞ及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。																																																														
	● 3. 電気計装用配線							● 2. 改修工事	改修工事に伴い不要となる既設機器、配管、配線、弁類及び保温材等の撤去・処分を行うこと。配管、配線及びｸﾞﾗｽﾞの末端処理 (ﾌﾗﾝｸﾞ、ｷｬｯﾌﾟ、相ﾌﾗﾝｼﾞ止め) を行い、撤去後の不要貫通孔の穴埋め補修及び既設壁、床等の補修をすること。(既設合わせ)																																																														
	○ 1. 水栓	節水ｺｰﾂとし、水抜栓を使用する場合は固定ｺｰﾂとする。 図面に特記のないものは、次による。 ○屋外用水栓には、凍結防止ｼｬｯﾄを設ける。 ○流し用水栓は、泡沫式とする。																																																																					
	○ 2. 自動水栓の電源供給方式	○AC100V ○自己発電 ○乾電池																																																																					
	● 1. 配管材料	(1) 給水引込管 (本管～量水器) 大垣市水道課の指定による (○HPPE ○DIP) (2) 地中埋設配管 ●水道用ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ二層管 (2W) ○水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 (HIVP) ○水道配水管ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 給水用高密度ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) (3) 一般配管 ○水道用硬質塩化ビニﾙｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ鋼管 (SGP-VB) ●一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (SUS 304 TPD) 継手仕様 (●ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾛｯｸ ○拡管式) ○配管用ｽﾃｰﾝ鋼管 (溶接管) (SUS 304 TP-A) ○配水管ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) 給水用高密度ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (HPPE) ○架橋ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ管 (25A以下) (4) 鋼管接続 (ﾌﾗﾝｼﾞ) と管との取付方法 呼び径80以下：ねじ接続 (ねじ接合) 呼び径100：ﾌﾗﾝｼﾞ接続 (ねじ接合) 呼び径125以上：ﾌﾗﾝｼﾞ接続 (溶接接合)																																																																					
	○ 2. 量水器	○公設ﾒｰﾀｰ (賃与品) ○私設ﾒｰﾀｰ (買取品) 量水器 (BOX共)、ﾊﾞｲﾊﾞｽｺﾞｰﾙﾄﾞ弁等の仕様は、大垣市水道課指定品とする。 量水器ﾎﾟｰﾀﾙは、小窓付とする。																																																																					
	● 3. 一般用弁	給水用青銅弁は、管端防食ｺﾞｰﾄ内蔵 (ｽﾃｰﾝ鋼鋼管の場合を除く)、鉛入りとする。 (1) 呼び径50以下 ○仕切弁 (GV)：○青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ●埋設用仕切弁 (GV)：●青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○玉形弁 (SV)：○青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○逆止弁 (CV)：○青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○衝撃吸収式逆止弁 (CV)：○青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ●ﾎﾞｰﾙ弁 (BAV)：●青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 (2) 呼び径65以上 ○仕切弁 (GV)：○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○玉形弁 (SV)：○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○逆止弁 (CV)：○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ○衝撃吸収式逆止弁 (CV)：○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 (3) 呼び径50以上 ○埋設用仕切弁 (GV)：○ﾌﾗﾝｽﾞｵｰﾙ仕切弁 ○ﾊﾞﾂｸﾞﾗｲﾌ弁 (BV)：○7ﾌﾛﾝﾄ製ﾌﾞﾛｯｸ式 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製 ｺﾞｰﾙﾄﾞ材質：○EPDM ○耐塩素EPDM ○FKM																																																																					
	○ 4. 特殊用弁	○減圧弁：呼び径100以下は (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) 呼び径125以上は (○青銅製 ○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ) ○自動ﾄﾞﾗｲﾌﾞき弁：弁体は (○青銅製 ○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ) ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ﾌﾛｰﾄﾞは (○合成樹脂製 ○ｽﾃｰﾝ製) ○電動弁：呼び径50以下は (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ねじ込み形ﾎﾞｰﾙ弁 呼び径65以上は (○7ﾌﾛﾝﾄ製 ○ねずみ鋳鉄製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ﾌﾗﾝｼﾞ形ﾊﾞﾂｸﾞﾗｲﾌ弁 ○電磁弁： (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) DC24V通電時間、防滴形 ○ﾎﾞｰﾙﾌｧｯﾌﾟ：要部は (○青銅製 ○ｽﾃｰﾝ製)、 ﾎﾞｰﾙは (○樹脂製：呼び径25以下 ○鋼製 ○ｽﾃｰﾝ製)、機構は複式とする。 ○定水位調整弁：青銅製 ○Y形ｽﾄﾚｰﾅ (YST)：呼び径50以下は (○青銅製 ○一般配管用ｽﾃｰﾝ鋼製) 呼び径65以上は (○ねずみ鋳鉄製 (○ﾏｲﾛｲﾝﾎﾟﾝｸﾞ) ) ○ｽﾃｰﾝ製鋼製) ○ﾌﾛｷﾝｸﾞ ﾎﾞﾞﾞｵｲﾝﾄ (FKJ)：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○合成ｺﾞﾑ製 ○防振継手 (FJ)：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○合成ｺﾞﾑ製 ○鋼管用伸縮管継手：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○ｽｸﾘｰﾌ形 車両道路では管の上端より600mm以上、それ以外では300mm以上とする。																																																																					
	○ 5. 継手類	○ﾌﾛｷﾝｸﾞ ﾎﾞﾞﾞｵｲﾝﾄ (FKJ)：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○合成ｺﾞﾑ製 ○防振継手 (FJ)：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○合成ｺﾞﾑ製 ○鋼管用伸縮管継手：○ﾊﾞｰﾛｰｽﾞ形 ○ｽｸﾘｰﾌ形 下記表に●をつけた箇所を設置する。なお円形指示計は100mmφ以上とする。 <table><tr><th rowspan="2">機材名</th><th rowspan="2">計測部位</th><th colspan="2">温度計</th><th colspan="2">圧力計</th><th rowspan="2">計測器の種類</th></tr><tr><th>入口側</th><th>出口側</th><th>入口側</th><th>出口側</th></tr><tr><td rowspan="2">冷温水機</td><td>冷温水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="11">円形指示計</td></tr><tr><td>冷却水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">ﾊﾞｯｸｼｬｯﾄﾞ 形 空気調和機</td><td>ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>ﾄﾞﾗｲﾌｧﾝﾊﾟｰ</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">ユニット形 空気調和機</td><td>冷温水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">熱交換器</td><td>－</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>ﾍｯﾅｰ</td><td>－</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="3">ﾍｯﾅｰ</td><td>－</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>－</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table> ﾋﾞｰﾑ方式によるもので、止水ｺｯｸ付とし、取付位置は図示による。 形式は、(○固定式 ○着脱式) とする。 着脱式の場合、( ) を付属する。 (1) 制御壁には (○給油ﾎﾞｰﾀﾞ制御 ○返油ﾎﾞｰﾀﾞ制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御) の端子を設ける。 (2) ﾌﾛｰｽﾄｲﾝﾌｧｰと制御壁間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 (3) ﾌﾛｰｽﾄｲﾝﾌｧｰはｽﾃｰﾝ製 (液面検出部) とする。						機材名	計測部位	温度計		圧力計		計測器の種類	入口側	出口側	入口側	出口側	冷温水機	冷温水	○	○	○	○	円形指示計	冷却水	○	○	○	○	ﾊﾞｯｸｼｬｯﾄﾞ 形 空気調和機	ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	－	－	ﾄﾞﾗｲﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	○	○	ユニット形 空気調和機	冷温水	○	○	○	○	ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	－	－	熱交換器	－	○	○	○	○	ﾍｯﾅｰ	－	○	○	○	ﾍｯﾅｰ	－	○	○	○	○	－	○
機材名	計測部位	温度計		圧力計		計測器の種類																																																																	
		入口側	出口側	入口側	出口側																																																																		
冷温水機	冷温水	○	○	○	○	円形指示計																																																																	
	冷却水	○	○	○	○																																																																		
ﾊﾞｯｸｼｬｯﾄﾞ 形 空気調和機	ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	－	－																																																																		
	ﾄﾞﾗｲﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	○	○																																																																		
ユニット形 空気調和機	冷温水	○	○	○	○																																																																		
	ｸﾞﾗﾝﾌｧﾝﾊﾟｰ	○	○	－	－																																																																		
熱交換器	－	○	○	○	○																																																																		
	ﾍｯﾅｰ	－	○	○	○																																																																		
ﾍｯﾅｰ	－	○	○	○	○																																																																		
	－	○	○	○	○																																																																		
	○ 6. 管の埋設深さ	車両道路では管の上端より600mm以上、それ以外では300mm以上とする。																																																																					
○ 排水設備			○ 1. 配管材料	(1) 屋内 (汚水管、雑排水管、通気管、雨水管) 埋設：○硬質塩化ビニル管 (VP) 一般：○硬質塩化ビニル管 (VP) ○排水・通気用耐火二層管 (FDPD) (2) 屋外 (汚水管、雑排水管、通気管、雨水管) 埋設：○硬質塩化ビニル管 (VP) 屋外露出 呼び径25以下：○高耐熱性硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 呼び径40以上：○耐熱性硬質ﾎﾟﾘ塩化ビニル管 (ｶﾞｰｰVP) ○ｽﾃｰﾝ製 ○塩ビ床ｼｰﾄに据付けの場合は専用品またはﾌﾗｯｸﾀｲﾌﾟとする。 表面は非鏡面仕上げとする。																																																																			
			○ 2. 排水金具																																																																				

設計監理 大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度 令和8年	工事名称 日新小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置 (空調) 工事	図名 特記仕様書 (2)	図番 MA02/13

提出書類一覧表		
項目		部数
R08.4～ 契約書類 工 時 完 成 時  赤 フ ァ ィ ル           灰 フ ァ ィ ル (補 助 工 事 は 青 フ ァ ィ ル	*着工届	1
	*現場代理人届	1
	※直接的な雇用関係の分かる書類を添付	
	*〔専任〕主任技術者届、監理技術者補佐届、〔専任・特例〕監理技術者届	1
	※〔専任〕主任技術者届、監理技術者補佐届は、資格要件の分かる書類を添付（経歴書または資格証の写し）	
	※〔専任・特例〕監理技術者届は、監理技術者有資格者証の写しを添付	
	※各届出書に3ヶ月雇用のわかる書類を添付	
	*工程表	1
	※契約後10日以内	
	*完成届	1
	*出来形届書	1
	※支払いがある場合	
	*請求書	1
	完成写真	1
	※着工前と完成を対比、トレーシングペーパー付（完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤）	
	1 完成図	1
	2 完成施工図	1
	3 機器完成図	1
	4 官公署への届出書類、検査済証	1
	5 保全に関する説明書、保証書	1
	※保証書は期間が1年以上のみ（開始日は完成検査合格日）	
完成成果品書類	1 完成写真	1
	※着工前・完成状況、トレーシングペーパーなし	
	工事写真	
	・工種別写真（着工前・施工中・完成状況）	
	・安全管理状況写真	
	・機織・掲示写真（全体及び拡大/建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、下請負人に対する通知、建退共制度事業主の現場機織、緊急時連絡票、作業主任者選任表示板、建基法による確認表板、解体工事業者登録票、石綿事前調査結果、石綿使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板（W900×H1200））	1
	3 工程表	1
	・全体工程表、月間工程表、週間工程表（休日、夜間作業届を兼ねる）	
	4 施工計画書	2
	・総合施工計画書、工種別施工計画書（施工要領書）	
	5 施工体制台帳関係書類	2
	・施工体制台帳（県第18号様式）、施工体系図（県第19号様式）、作業員名簿（県第18-2号様式）、主任（監理）技術者の資格要件を証明する書面、雇用を証明する書面、契約書（写し）	
	6 産業廃棄物関係書類	1
	・産業廃棄物処理委託契約書（写し）、処理業者（収集・運搬・処分）の許可証（写し）、（中間処理・最終）処分場までの運搬経路図及び写真、産業廃棄物管理票（マニフェスト票、提示のみ）	
	・7D/回収証明書及び破壊処理証明書（該当工事がある場合）	
	・建設発生土残土処分関係書類（受入証明書、状況写真、運搬台数報告書）（該当工事がある場合）	
	7 再生資源関係書類（COBRIS）	1
	※請負金額100万円以上	
	・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、再生資源利用実施書（提示のみ）、再生資源利用促進実施書（提示のみ）	
	8 出来形管理	1
	・月毎の工事履行報告書（出来形率、工程表、写真）※補助工事または工期6ヶ月超の工事	
	9 品質管理	1
	・機器試験成績書	
	・工種別の品質管理資料（施工チェックシート、配管・ダクト支持間隔、勾配等）	
	・試験結果報告書（通水・通水・水圧・気密・引張・コンクリート強度試験、空調温度・騒音振動測定等）	
	10 使用機器材料・施工図	2
	・承諾図	
	・材料資料（JIS規格、コンクリート配合計画書、大臣認定書等）	
	11 出荷関係書類	1
	・出荷証明書、納品書、ミメート等	
	12 打合せ記録	2
	・打合せ記録簿	
	・設計図書の変更による協議書・指示書	
	13 安全管理・安全教育関係書類	1
	・道路使用許可等の関係機関の許可書の写し	
	・使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿（提示のみ）	
	・安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施書（提示のみ）	
	14 建設業退職金共済制度関係書類	1
	・建設業退職金共済制度掛金収納書、建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表（提示のみ）	
	15 工事保険関係書類	2
	・組立保険・請負業者賠償責任保険・法定外の労災保険証書の写し（加入期間：工事着工～工事完成期日後14日）	
	※加入期間：工事着工～工事完成期日後14日、保険の範囲が分かる約款、おひめ 等も添付	
	16 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書	1
	各種法令等関係書類	
	・解体工事等に係る調査結果説明書（大気汚染防止法第18条の15第1項）	
	・特定粉じん排出等作業結果報告書（大気汚染防止法第18条の23第1項）	
	・休日取得計画工程表、休日取得実施書、週休2日制工事（現場閉所）報告書（大垣市発注の週休2日制工事要領第4条）	
	18 その他	1
	・監督員通知書	
	・工事検査報告書（社内検査、建築課検査）	
	・上述No.1～17以外の工事書類（提出書、報告書等）	

- (1) 上表の部数が2となっている書類は、市指定の表紙（\*指示・承諾・協議・提出・報告書）（正・副）を付して提出し、決裁された1部（正）を完成成果品の該当項目に綴じ込むこと。
- (2) 完成成果品書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD（本体共）にて提出すること。
- ※CD・DVDは、完成成果品書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース（サワグライ FCD-FRBD50W）で同梱すること。
- ※最新のバージョンファイルを活用したファイルでスキャンしたものに限定。
- (3) 完成成果品書類は、背幅伸縮ファイル（233 7-V90 サイズ：A4-S）に上表の赤ファイル、青（灰）ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。
- (4) 監督員が指示した場合は、市指定のプラスチックに収納して提出すること。
- (5) ★印の書類は、<https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.html>に掲載。
- (6) 完成時に、実施工程表（733-7）を、市指定の機械設備台帳（本工事にて設置した機器に限る）のデータ提出すること。
- (7) 着工時に、設計図A4製本（A3-23折-モノクロ、入札前の質疑応答書共）を7部提出すること。
- (8) 完成時に、完成図（設計図修正及び施工図）A4製本（A3-23折-カラー）を3部提出すること。

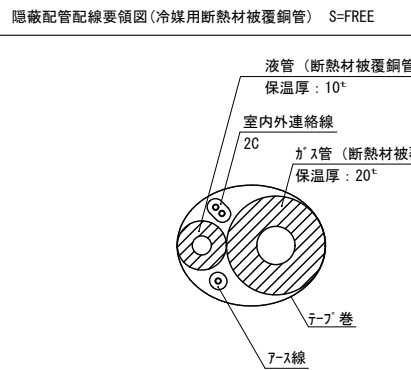
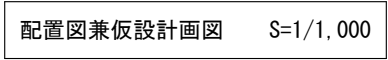


付近見取図 S=FREE



付近見取図 S=FREE

設計監理 大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度 令和8年	工事名称 日新小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（空調）工事	図名 提出書類一覧、付近見取図	図番 MA03/13

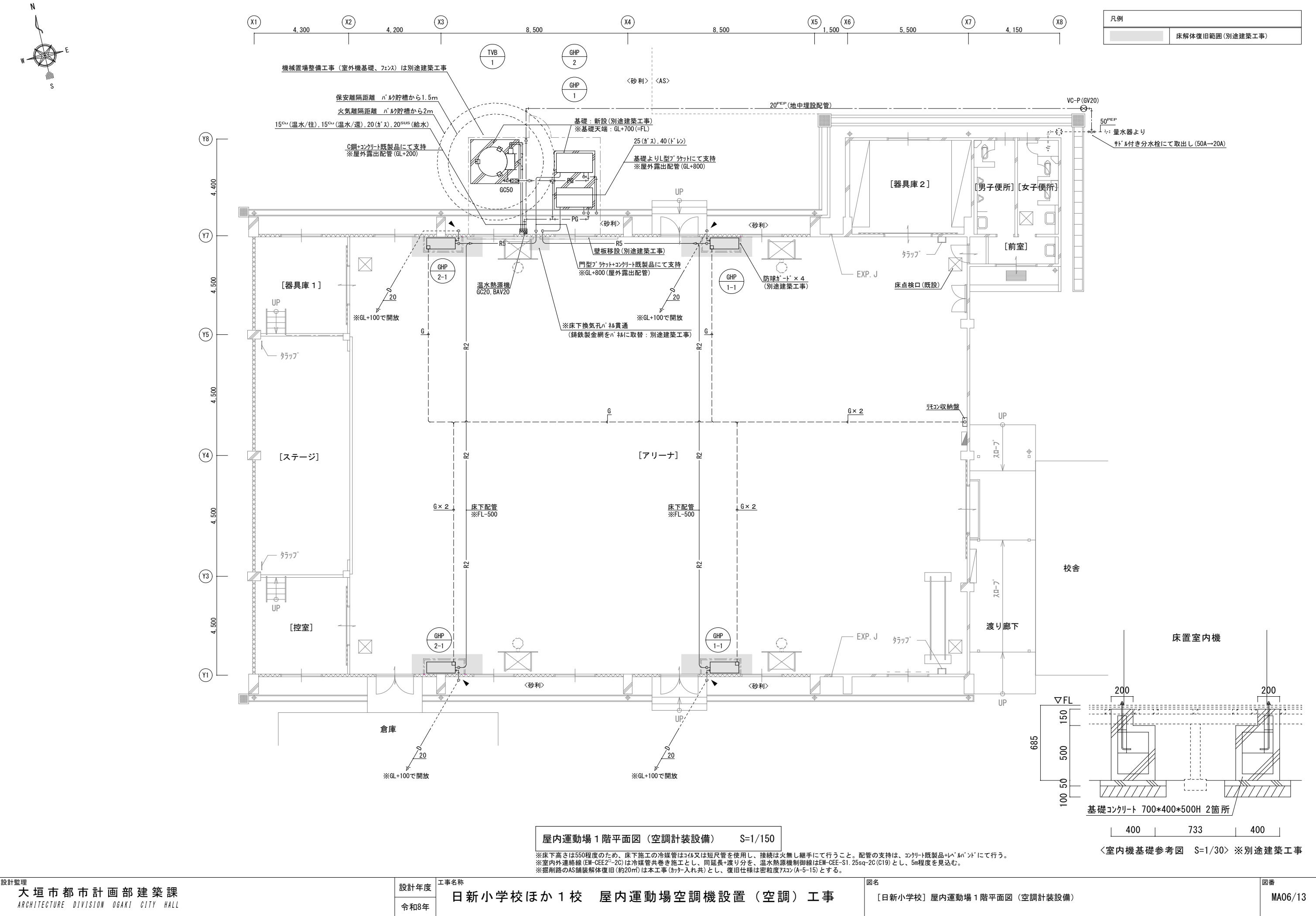


特記事項
<input type="checkbox"/> 冷媒管パイプは参考とし、採用する製造者仕様に合わせる。
<input type="checkbox"/> 特記なき、新設配管の支持は形鋼(スチール製)にて行い、支持間隔及び支持部材仕様は標準仕様書による。
<input type="checkbox"/> 特記なき新設埋設配管の掘削幅は原則として600とする。掘削土は全て運搬処分とし、埋戻しは全て切込砕石、切込砂利又は山砂の類にて行う。
<input type="checkbox"/> 作業範囲内のアリーナ及びステージは、ビームシート+合板張り養生とする。
<input type="checkbox"/> 上記以外の作業範囲内は、必要に応じてビームシート張り養生とする。
<input type="checkbox"/> ビーム、放送機器、体育器具、暗幕類、防球ネット等の備品は、必要に応じて養生を行う。

工 事 区 分 表									
適用	項 目	空 調	建 築	備 考	適用	項 目	空 調	建 築	備 考
○	直接仮設	○	○			床置する室内機周りの床解体復旧			
○	関係官公署への申請手続	○	○			天井及び床の点検口			
	関係官公署の各種負担金				○	設備機器設置用のコンクリート基礎		○	
	内部足場（軽微なものは除く）				○	設備機器設置用の700用孔開及び箱入	○		
	外部足場				○	設備機器設置用の700及び埋戻	○		
	給・排水設備の工事完了後の検査手数料				○	室外機設置用の鋼製架台		○	
○	外壁支持金物	○				自立運転切替盤設置用の鋼製架台			
○	設備配管貫通用穴あけ	○			○	設備機器設置用のコンクリート基礎の仕上		○	
○	同上の配管後開口部ふさぎ	○				既設室外機の脱着			
○	同上の配管廻のシーリング	○			○	メッシュフェンス		○	
○	一般天井の設備機器取付穴開	○				防音フェンス			
○	空調設備用の一般電動機	○			○	舗装工事	○	○	
○	同上 1 次側電源工事	○				側溝			
○	同上 2 次側電源工事	○				雨水配管迂回			
	空調設備自立電源盤から室内機、その他負荷への配線					白線			
	室内機取付用の壁又は天井の架台（補強含む）					車止め			
	室内機設置用の鋼製架台					点字ブロック			
○	室内機設置用の鋼製架台兼防球ガード		○			植栽			
	点検用通路の配管上を通行するための歩廊					既存樹木撤去			
	天井（軒天共）の解体復旧（脱着を含む）					外部倉庫解体			
	上記に伴う照明等機器脱着（LED化を含む）					外構解体			
	壁の解体復旧（脱着を含む）								

※電気工事は空調工事に含む

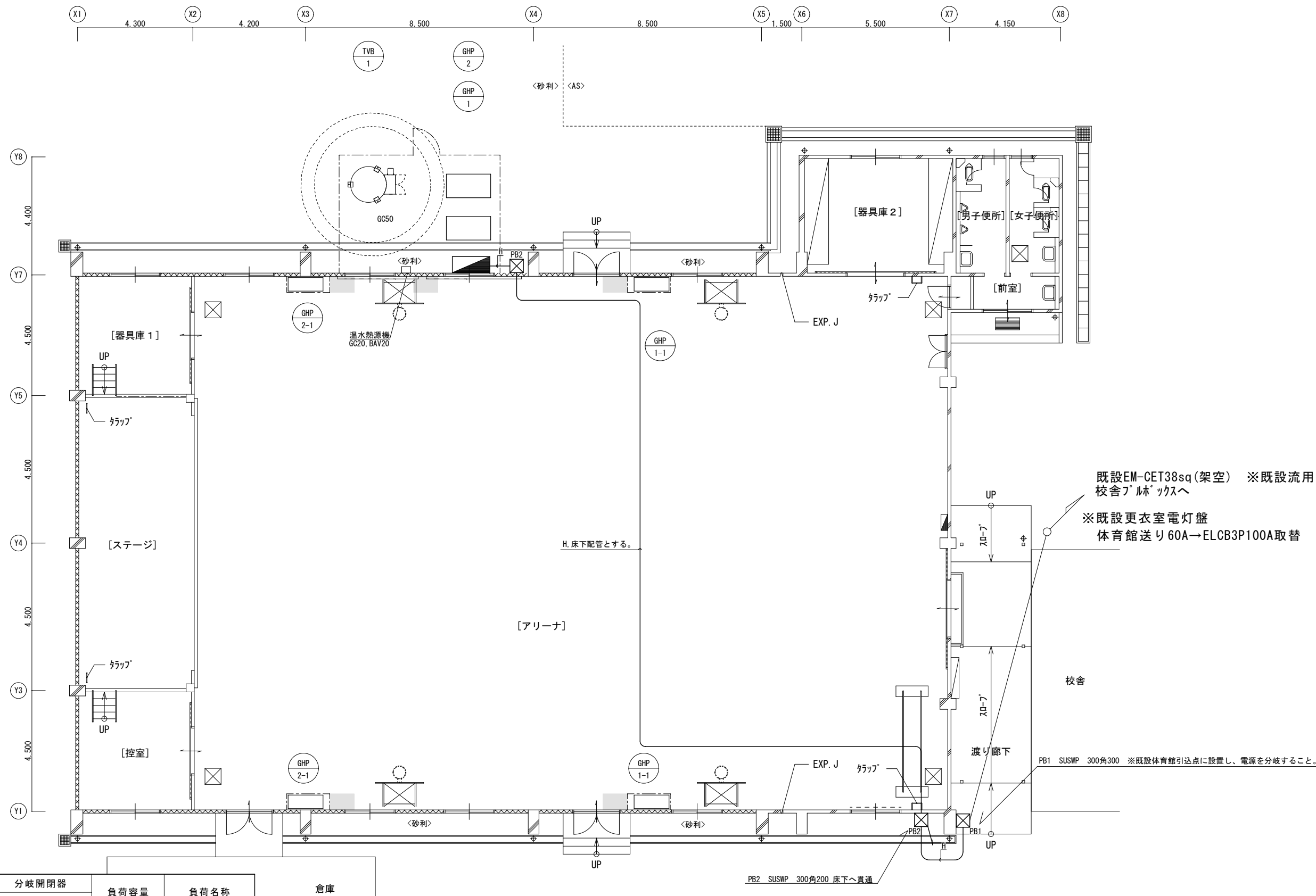




屋内運動場 1 階平面図（空調計装設備） S=1/150

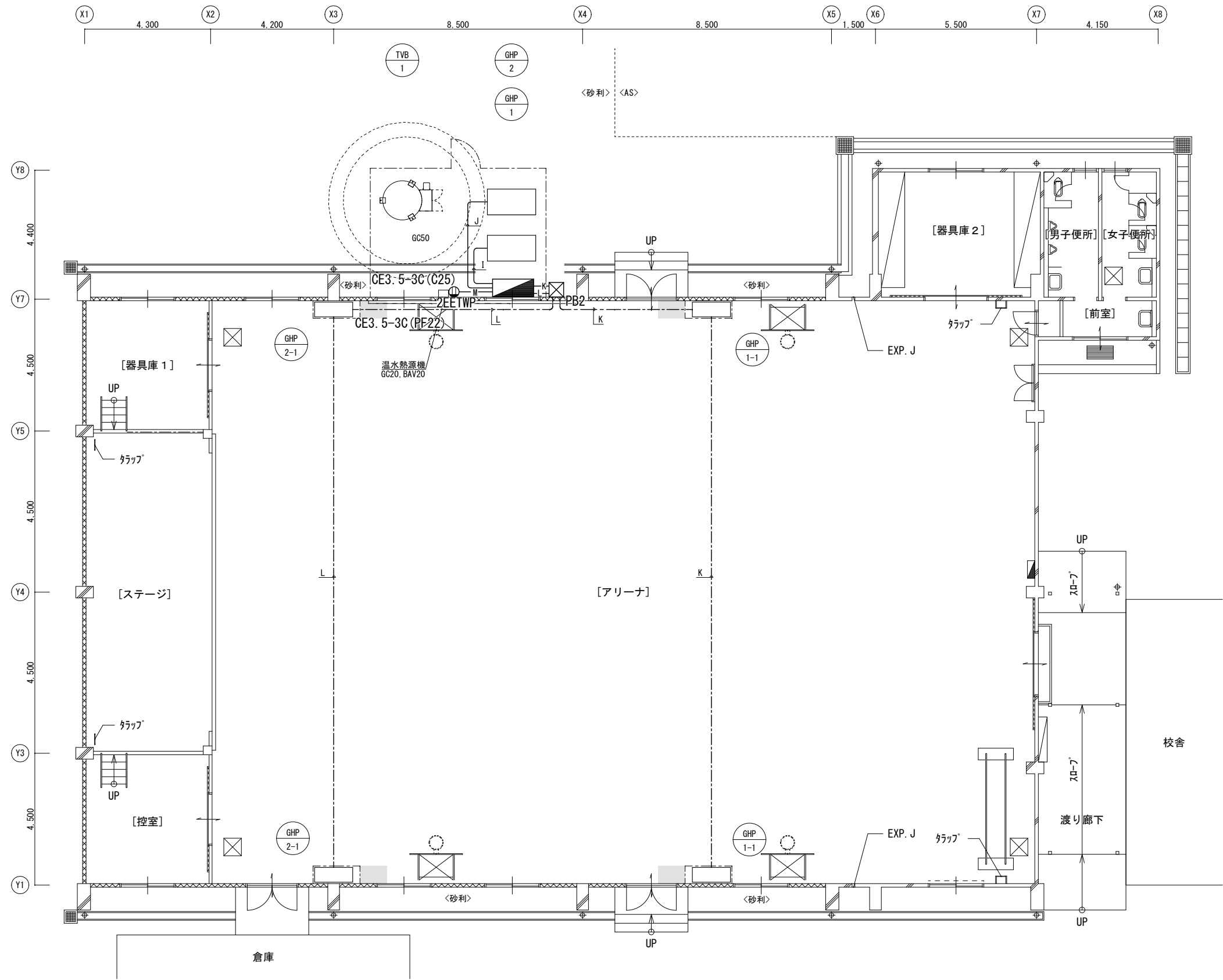
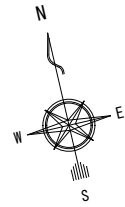
※床下高さは550程度のため、床下施工の冷媒管はコイル又は短尺管を使用し、接続は火無し継手にて行うこと。配管の支持は、コンクリート既製品+レバー・ジョイントにて行う。  
※室内外連絡線（EM-CEE2<sup>nd</sup>-20）は冷媒管共巻き施工とし、同延長+渡り分を、温水熱源機制御線はEM-CEE-S1.25sq-20（C19）とし、5m程度を見込む。  
※掘削路のAS舗装解体復旧（約20㎡）は本工事（カッター入れ共）とし、復旧仕様は密粒度7スコン（A-5-15）とする。



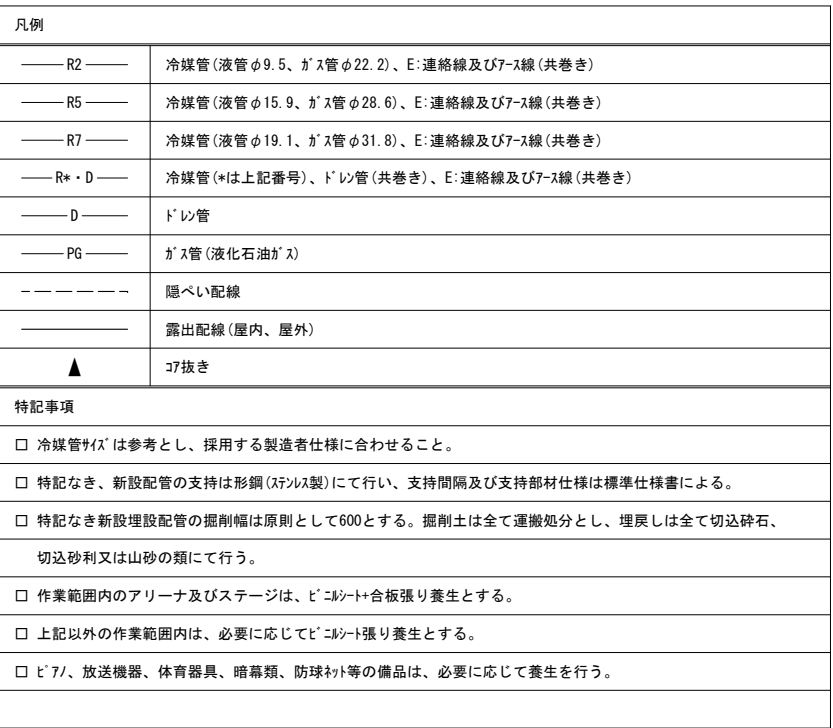
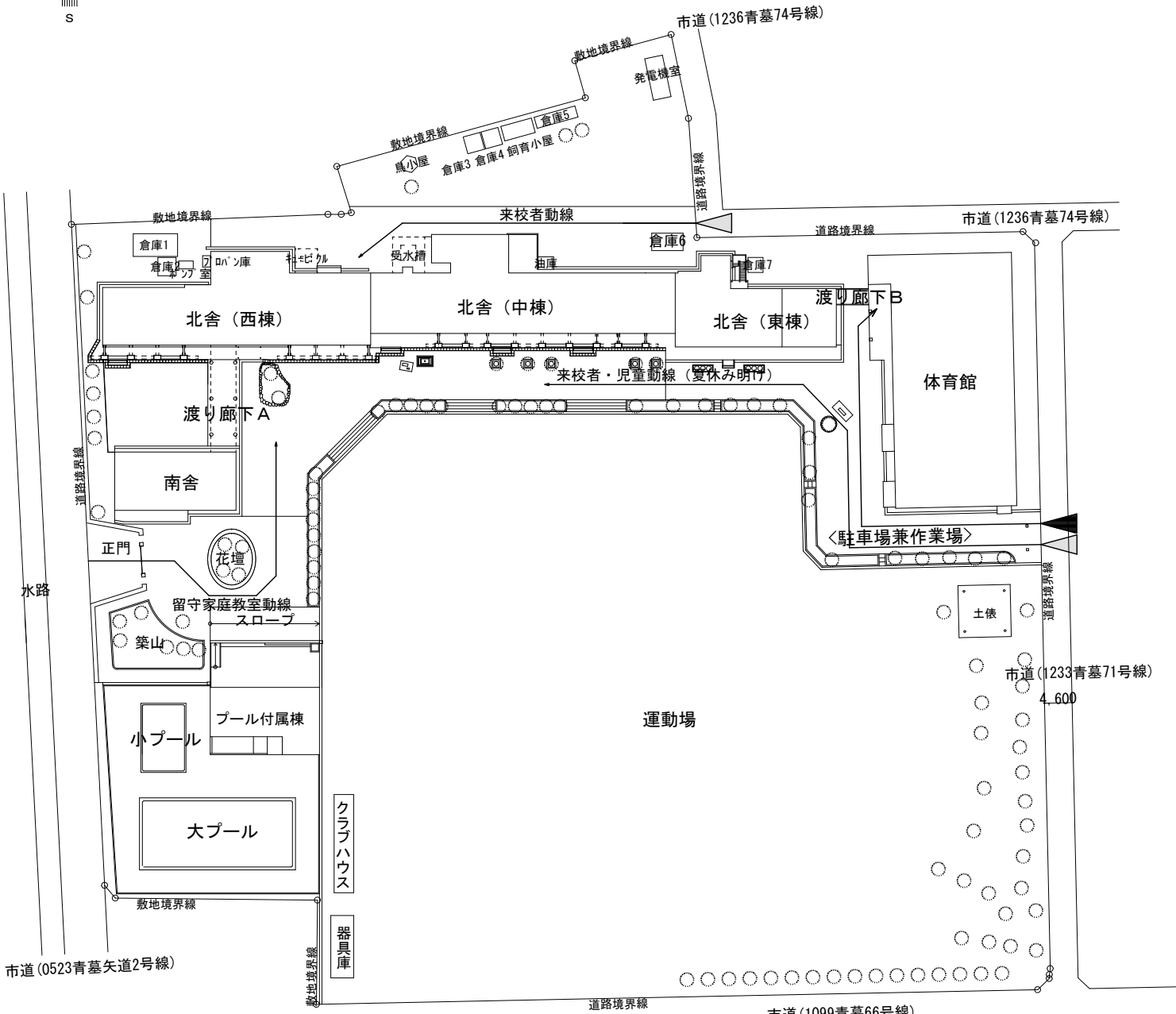


盤名称 回路記号	単 線 結 線 図	回路電圧 記号 (V)	分岐開閉器					負 荷 容 量 [kW]	負 荷 名 称
			種類	P	E	AF	AT		
体育館空調	 防水防雨型 ステンレス製 屋外用屋根付 一般標準品 1φ3W 110/210V	①	E	2	2	30	20	1.24	GHP1
		②	E	2	2	30	20	1.24	GHP2
		③	E	2	2	30	20	0.6	GHP1-1
		④	E	2	2	30	20	0.6	GHP2-1
		⑤	E	2	1	30	20		給湯機(パルク)
		⑥	E	2	1				予備スペース
※体育館空調盤の漏電ブレーカは、空調機器の仕様に合わせること。									

屋内運動場 1 階平面図 (電気設備) S=1/150



屋内運動場 1 階平面図（電気設備） S=1/150



工 事 区 分 表							
適 用	項 目	空 調 機	備 考	適 用	項 目	空 調 機	備 考
○	直接仮設	○	○		床置する室内機周りの床解体復旧		
○	関係官公署への申請手続	○	○		天井及び床の点検口		
	関係官公署の各種負担金			○	設備機器設置用のコンクリート基礎		○
	内部足場（軽微なものを除く）			○	設備機器設置用のパネル開及び箱入	○	
	外部足場			○	設備機器設置用のパネル及び埋戻	○	
	給・排水設備の工事完了後の検査手数料			○	室外機設置用の鋼製架台		○
○	外壁支持金物	○			自立運転切替盤設置用の鋼製架台		
○	設備配管貫通穴あけ	○		○	設備機器設置用のコンクリート基礎の仕上		○
○	同上の配管後開口部ふさぎ	○			既設室外機の脱着		
○	同上の配管廻のシーリング	○		○	メンテナンス		○
○	一般天井の設備機器取付用穴開	○			防音フェンス		
○	空調設備用の一般電動機	○		○	舗装工事	○	○
○	同上 1 次側電源工事	○			側溝		
○	同上 2 次側電源工事	○			雨水配管迂回		
	空調設備自立電源盤から室内機、その他負荷への配線				白線		
	室内機取付用の壁又は天井の架台（補強含む）				車止め		
	室内機設置用の鋼製架台				点字ブロック		
○	室内機設置用の鋼製架台兼防球ガード	○			植栽		
	点検用通路の配管上を通行するための歩廊				既存樹木撤去		
	天井（軒天共）の解体復旧（脱着を含む）				外部倉庫解体		
	上記に伴う照明等機器脱着（LED化を含む）				外構解体		
	壁の解体復旧（脱着を含む）				※電気工事は空調工事に含む		

新設機器表(空調設備)																																					
記 号	名 称	系 統 名 ( 設置場所 )	形 式	室 外 機										室 内 機																防振装置 (室外機/室内機)	起動方法	非常電源	その他付属品				
				設置階	台数	据付方式	冷房能力	暖房能力	電気特性			ガスエンジン出力	ガス消費量		設置階	台数	冷房能力	暖房能力	電気特性				加湿器		外気量	フィルター		ドレン フラット									
									電源	出力 送風機	消費電力 (冷房/暖房)		冷房時	暖房時					電源	送風機		消費電力 (冷房/暖房)	形式	有効 加湿量		M：中性性能 L：ロングライフ N：標準											
																				相・電圧	kW						kW		kW					kW	CMH	機外静圧 Pa	出力 kW
																																	kW				
GHP-1	ガスエンジンボンプ式 空気調和機	アリーナ系統	室外機:液化石油ガス	外部	1	鉄骨架台	85.0	95.0	1φ200V	0.75x2	1.80/1.74	18.8	78.0	69.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P/—	個別	—						
GHP-1-1		アリーナ	室内機:FRV(J)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1F	3	28.0	31.5	1φ200V	4,200	—	0.4	0.6/0.6	—	—	—	N	—	—/G	個別	—							
GHP-2	ガスエンジンボンプ式 空気調和機	アリーナ系統	室外機:液化石油ガス	外部	1	鉄骨架台	85.0	95.0	1φ200V	0.75x2	1.80/1.74	18.8	78.0	69.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P/—	個別	—							
GHP-2-1		アリーナ	室内機:FRV(J)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1F	3	28.0	31.5	1φ200V	4,200	—	0.4	0.6/0.6	—	—	—	N	—	—/G	個別	—							

- 共通事項
1. 冷房能力・暖房能力はJIS標準条件能力を示す。

2. 冷暖房性能及び特性は、JIS 8616に基づいた値とする。冷房時：室内吸込空気温度27℃D.B・19℃W.B、室外吸込温度35℃D.B、暖房時（標準）：室内吸込空気温度20℃D.B、室外吸込温度7℃D.B・6℃W.B

3. 室外機コンクリート製基礎及び鉄骨架台、室内機用鋼製架台及び防球ネットは別途建築工事とする。

4. 冷媒はワゴン層破壊係数0のものとする。

5. 室内外機の渡り配線延長は冷媒管共巻きとし、本工事とする。

6. 電動機出力、原動機出力、消費電力、ガス消費量は参考数値とする。

7. 臭気低減機能がある場合は、有りとする。

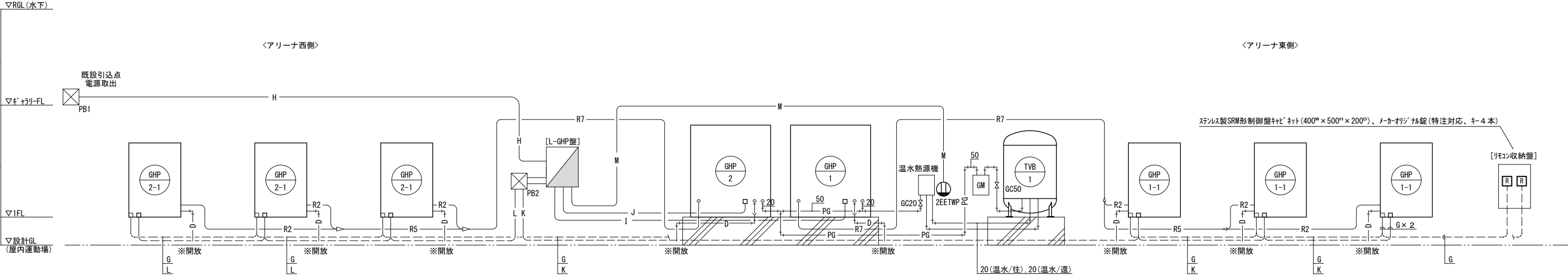
8. 各機器には標準付属品を見込む。

10. 室内機のコントロールボックスは取外し、製造者別売品のブラケットを取付けること。

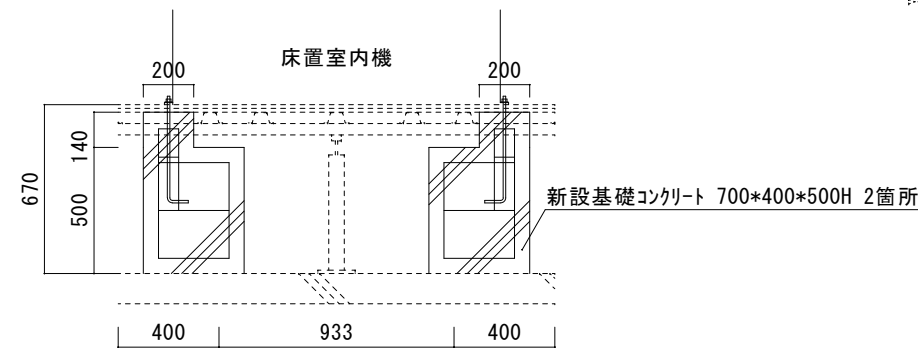
新設機器表(付属設備)				
記 号	名 称	仕 様	電 源	備 考
			相・電圧	
TVB-1	パナ貯槽	堅型、貯蔵量980kg、設計標準水平震度1.0 過充填防止装置、液取入弁、調整器、安全弁、F式液面計、標識、温水式気化装置(50kg/h、温水熱源機：安全装置付給湯器)	1φ100V	1 屋外(屋内運動場北) 気化装置リリースシステム用の計装工事を見込む。

新設機器表(計装設備)				
記 号	名 称	仕 様	電 源	備 考
			相・電圧	
R	個別リモコン(空調機用)	多機能リモコン、ワイヤード、運転自動停止機能、設定温度範囲制限機能、パスワード管理機能	—	2 リモコン収納盤内

配線配管リスト						
記号	区間	電線（用途）	電線管			
			隠ぺい	屋内	屋外	埋設
G	室内機～個別リモコン	EM-CEE1.25 <sup>□</sup> ~2C（個別リモコン制御線）	PF22	E19	C19	-
H	体育館引込点～体育館空調盤	EM-CET14 <sup>□</sup> （幹線） EM-1E5.5 <sup>□</sup> （7-ス線）	PF28	E39	C39	-
I	体育館空調盤～GHP1	EM-CE3.5 <sup>□</sup> ~3C（GHP1電源）1Cアース	PF22	E25	C25	-
J	体育館空調盤～GHP2	EM-CE3.5 <sup>□</sup> ~3C（GHP2電源）1Cアース	PF22	E25	C25	-
K	体育館空調盤～GHP1-1	EM-CE3.5 <sup>□</sup> ~3C（GHP1-1電源）1Cアース	PF22	E25	C25	-
L	体育館空調盤～GHP2-1	EM-CE3.5 <sup>□</sup> ~3C（GHP2-1電源）1Cアース	PF22	E25	C25	-
M	体育館空調盤～2EETWP	EM-CE3.5 <sup>□</sup> ~3C（温水熱源機電源コンセント）1Cアース	-	-	C25	-

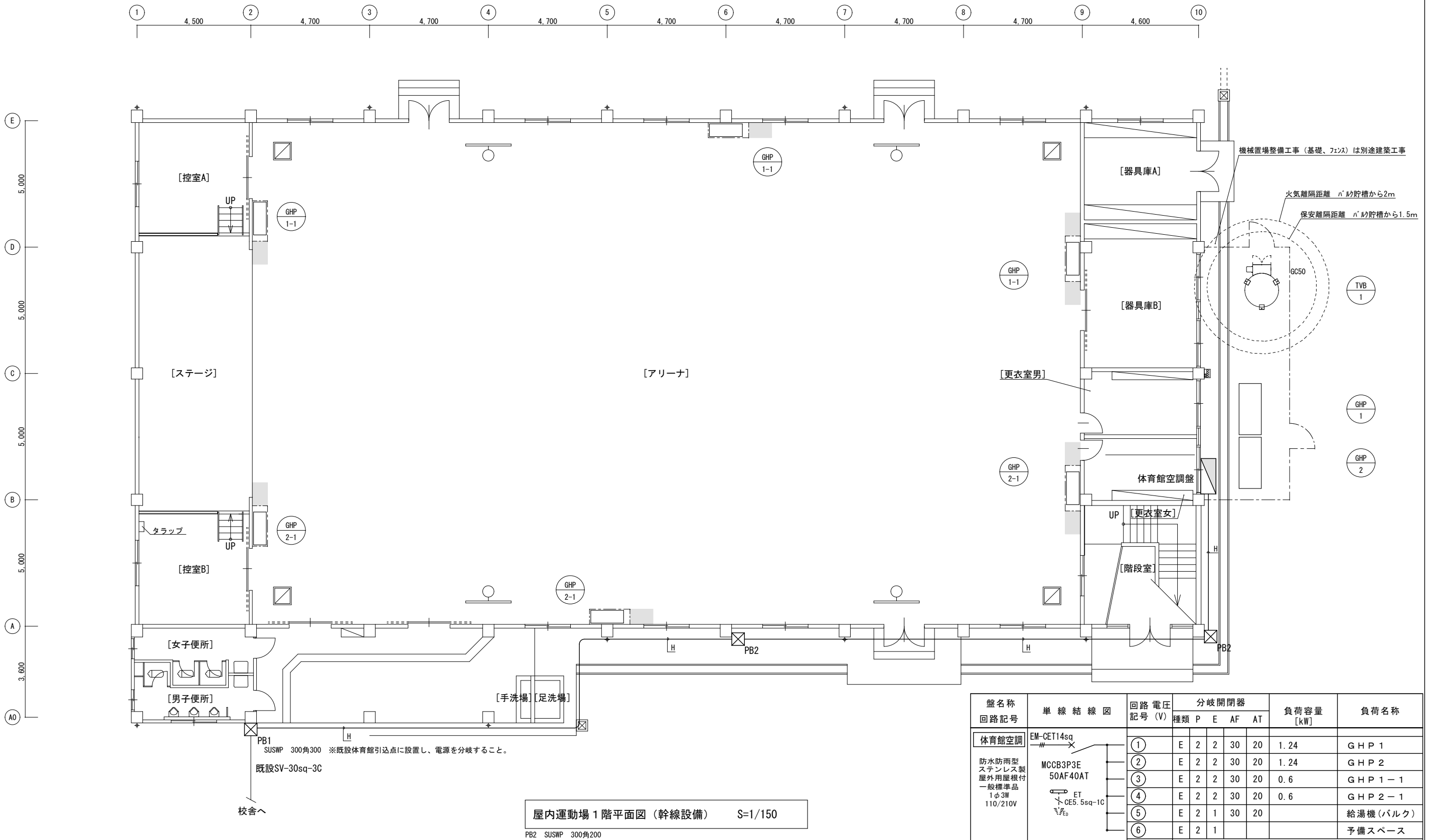
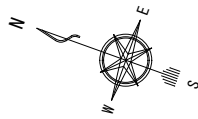


系統図（空調電気計装設備） S=FREE

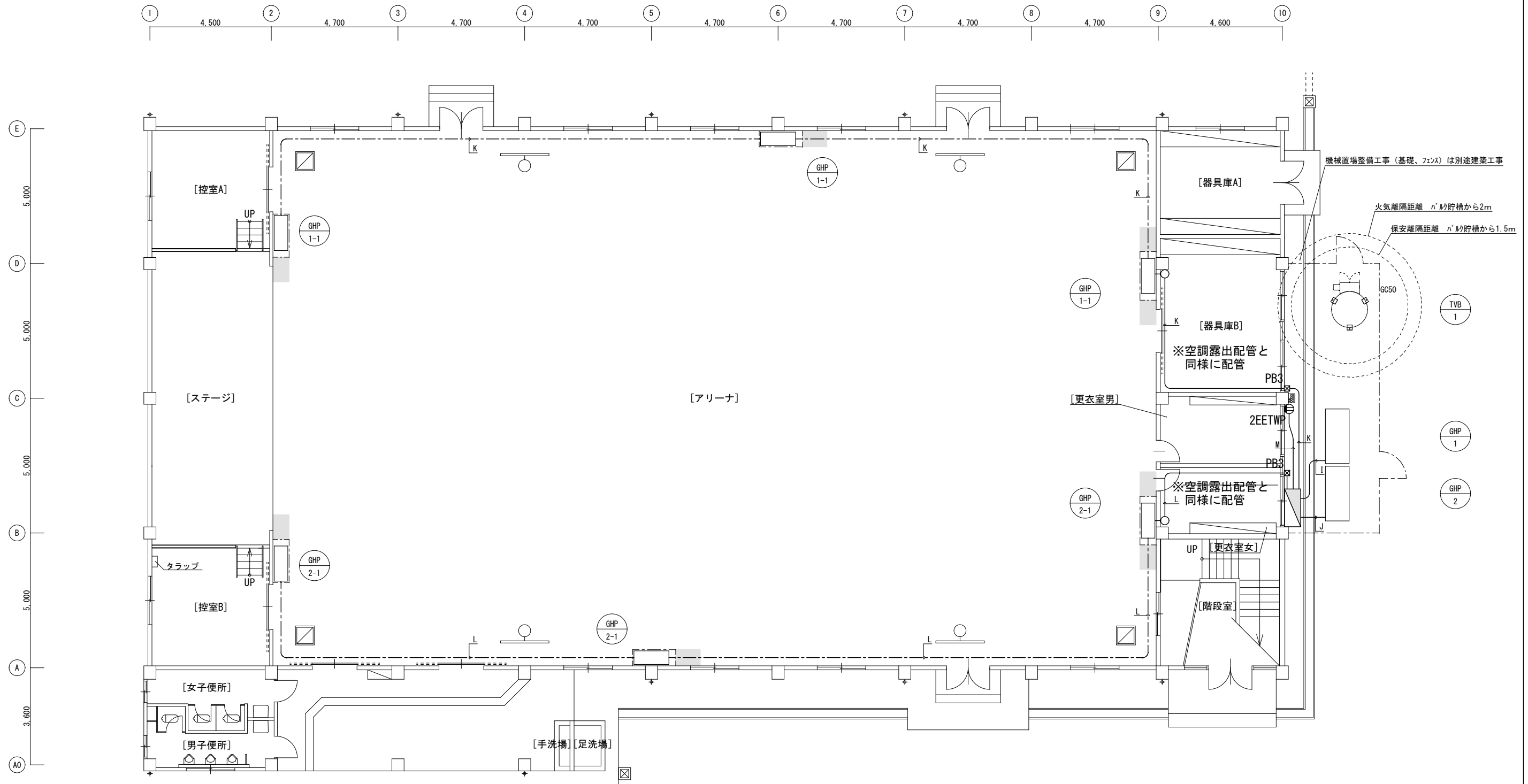
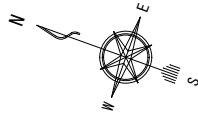


※床下高さは550程度のため、床下施工の冷媒管はコイル又は短尺管を使用し、接続は火無し継手にて行うこと。配管の支持は、コングリ既製品plus'p'にて行う。  
※室内外連絡経（EM-CEE-22）の冷媒管は本工事施工とし、同延長・渡り分を、温水熱源機制御はEM-CEE-S1.25sq-2C（C19）とし、5m程度を見込む。  
※配管側のAS舗装解体後（約50m）は本工事（5m入れ共）とし、復旧仕様は密閉式730C（4-5-15）とする。

	図番 MA11/
--	-------------



盤名称 回路記号	単線結線図	回路電圧 記号 (V)	分岐開閉器					負荷容量 [kW]	負荷名称
			種類	P	E	AF	AT		
体育館空調  防水防雨型 ステンレス製 屋外用屋根付 一般標準品 1φ3W 110/210V		①	E	2	2	30	20	1.24	GHP 1
		②	E	2	2	30	20	1.24	GHP 2
		③	E	2	2	30	20	0.6	GHP 1-1
		④	E	2	2	30	20	0.6	GHP 2-1
		⑤	E	2	1	30	20		給湯機 (バルク)
		⑥	E	2	1				予備スペース
		※体育館空調盤の漏電ブレーカは、空調機器の仕様に合わせること。							



屋内運動場 1 階平面図（電気設備） S=1/150

PB3 SUSWP 150角100  
○ 丸ボックス 銅板製